

平成 24 年度共同利用研究活動の中で作成された研究の成果による
学術賞および学術論文誌に発表された論文

[査読付き論文]

- 24WM-03 (代表：押田京一、長野工業高等専門学校) K. Oshida, M. Murata, K. Fujiwara, T. Itaya, T. Yanagisawa, K. Kimura, T. Nakazawa, Y.A. Kim, M. Endo, B.-H. Kim, K.S. Yang : Structural analysis of nano structured carbon by transmission electron microscopy and image processing, Applied Surface Science, (in Press)

[その他：学会口頭発表]

- 24WM-01 (代表：木島正志、筑波大学) 島田武, 木島正志, 畑俊充：「ヒドロキシエチルセルロース由来微粒子状炭素の調製」、第 39 回 炭素材料学会年会、8 月、2012.
- 24WM-02 (代表：中谷 誠、宮崎県木材利用技術センター) 中谷 誠、森 拓郎、小松幸平、中島昌一：CLT (Cross laminated timber) からの LSB の引き抜き性能、日本建築学会学術講演梗概集構造Ⅲ、pp.303-304、2012.
- 24WM-03 (代表：押田京一、長野工業高等専門学校) K. Oshida, M. Murata, K. Fujiwara, T. Itaya, K. Osawa, M.Nishiiri, Y. Yajima, T. Yanagisawa, K. Kimura, T. Nakazawa, K. Y. Jung, K. C. Park, M. Endo : Structural Analysis of Carbon Nanotubes for Energy Storage by Three Dimensional and High Resolution Transmission Electron microscopy, The Annual World Conference on Carbon (CARBON2012), Krakow, Poland, 758,(2012.6)
- 24WM-03 (代表：押田京一、長野工業高等専門学校) 西入真央, 渋谷みさき, 押田京一, 村田雅彦, 藤原勝幸, 板屋智之, 柳澤 隆, 木村晃一, 遠藤守信：エネルギーデバイス用カーボンナノチューブの透過顕微鏡と画像処理を用いた構造解析、第 39 回炭素材料学会年会 要旨集, PI08, p.58 (2012.11)
- 24WM-04 (代表：明石浩和、京都府農林水産技術センター) 明石浩和、森 拓郎、田淵敦士、宅間健人：設置後 8 年経過した木製山ダムの部材曲げ強さ、第 63 回日本木材学会大会 ポスター発表、3 月、2013.
- 24WM-05 (代表：北川裕之、島根大学) 永尾幸次朗、山田千弘、北川裕之：MA により作製した $\text{Bi}_{0.5}\text{Sb}_{1.5}\text{Te}_3$ の熱電特性に及ぼす混合助剤の影響、日本鉄鋼協会・日本金属学会 中国四国支部 鉄鋼第 55 回・金属第 54 回 合同講演大会、2012 年 8 月 9～10 日、鳥取大学 工学部 (鳥取市)
- 24WM-07 (代表：本間千晶、北林産試) 本間千晶、畑俊充：第 10 回木質炭化学会 “木質熱処理物の化学構造および金属イオン処理による錯体の形成”、19-20(2012).
- 24WM-08 (代表：野田康信、北林産試) 森 拓郎、野田康信、森 満範、戸田正彦、小松幸平：強制腐朽処理を施した木ねじ接合部の一面せん断性能評価、日本建築学会学術講演梗概集構造Ⅲ、pp.609-610、2012.

- 24WM-08 (代表:野田康信、北林産試) 森 拓郎、野田康信、森 満範、東 智則、戸田正彦、小松幸平:“強制腐朽処理を施した木ねじ接合部の一面せん断性能 その2 腐朽源ユニットを用いた場合”、第 63 回木材学会大会研究発表要旨集、CD-ROM、2013.3
- 24WM-10(代表:瀧野敦夫、奈良女子大学) Takuro Mori, Atsuo Takino, Wataru Kambe, Kohei Komatsu : Lateral Performance of Wooden Portal Frame Combined With Shear Wall using Plywood, *proceedings of WCTE 2012*, Auckland, NZ, 2012.7
- 24WM-12 (代表:井上正文、大分大学) TANAKA Kei, KAWANO Kotaro, NOGUCHI Yuji, MORI Takuro and INOUE Masafumi : Proposal of Calculation Method for Pull-out Strength of Glued-in rod Connector Embedded in Perpendicular to the Grain in Glulam, *proceedings of WCTE 2012*, Auckland, NZ, 2012.7
- 24WM-12 (代表:井上正文、大分大学) 姜 暁光、伊東和俊、田中 圭、森 拓郎、井上正文:接合金物と接着剤を併用した木材接合法の強度発現機構 に関する研究 (その 12) 材端部に繊維直交方向挿入された場合の強度性能、日本建築学会九州支部研究報告、第 52 号、pp.697-700、2013.
- 24WM-12 (代表:井上正文、大分大学) 栗野利博、野口雄司、神戸 渡、田中 圭、森 拓郎、井上正文:繊維直交方向に挿入した GIR 接合部の割裂耐力推定法 (その 3) 支持スパンが割裂耐力に与える影響、日本建築学会学術講演梗概集構造Ⅲ、pp.567-568、2012.
- 24WM-13 (代表:神戸 渡、東京理科大学) 田中 圭、姜 暁光、伊東和俊、神戸 渡、森 拓郎、井上正文:繊維直交方向に挿入した GIR 接合部の割裂耐力算定法について (その 3) 支点間距離が大きい場合の割裂耐力、日本建築学会九州支部研究報告、第 52 号、pp.705-708、2013.
- 24WM-13 (代表:神戸 渡、東京理科大学) 野口雄司、姜 暁行、神戸 渡、田中 圭、森 拓郎、井上正文:繊維直交方向に挿入した GIR 接合部の割裂耐力推定法 (その 1) コンパクトテンション試験による破壊靱性値を用いた推定法の提案、日本建築学会学術講演梗概集構造Ⅲ、pp.563-564、2012.
- 24WM-13 (代表:神戸 渡、東京理科大学) 田中 圭、姜 暁行、野口雄司、神戸 渡、森 拓郎、井上正文:繊維直交方向に挿入した GIR 接合部の割裂耐力推定法 (その 2) コンパクトテンション試験による破壊靱性値を用いた推定法の検証、日本建築学会学術講演梗概集構造Ⅲ、pp.565-566、2012.
- 24WM-14 (代表:小松幸平、京大生存研) 小松賢司、関 澤利、中島昌一、Wen-Shao Chang、小松幸平:脚部に LSB-鋼板添え板 HTB 締め長孔摩擦接合法を用いたスギ CLT 高性能耐力壁の開発、第 63 回日本木材学会大会発表要旨集、CD-ROM、2013.3